文部科学省 地(知)の拠点

島根県食品工業研究会との交流会

－生物資源科学部ミッション報告会・農林水産業の六次産業化プロジェクトセンター報告会－

日　時　：　平成 28 年 2 月 26 日（金）　13：30～17：00

場　所　：　くにびきメッセ　５０１大会議室（島根県松江市学園南１丁目２番１号）

参加料　：　無料

申込先　：　2 月 22 日（月）までに、FAX またはメールにてお申し込みください。

島根大学　生物資源科学部事務グループ（地域連携室担当）

FAX：0852-32-6538　　E-mail：lif-jimu@office.shimane-u.ac.jp

【スケジュール】

13：30～13：40　挨　拶　　生物資源科学部長　　澤　嘉弘 氏

13：40～14：10　島根県産業技術センターの研究紹介

島根県産業技術センター 生物応用科 科長　杉中克昭 氏

「島根県産業技術センター紹介」（10 分）

浜田技術センター 食品技術科 専門研究員　永田善明 氏

「味覚センサー等を活用した県産品高付加価値化への取り組み」（20 分）

14：10～14：15　農都共生総合研究所　代表取締役社長　川辺　亮　氏

「島根大学農林水産業の六次産業化プロジェクトセンターにおける外部連携プロジェクトについて」～学生主体の取り組み：地域の自慢づくりプロジェクトと島根大学の連携による『ひと結びプロジェクト』～

14：15～15：00　生物資源科学部ミッション研究課題等の成果報告（各 14 分）

澤　嘉弘 教授　　「環境微生物の検出手段」

清水英寿 准教授　「腸内細菌代謝産物依存的な腎不全進行に対するローズマリー成分を用いた抑制効果の検討」

吉清恵介 助教　　「エゴマ油の粉末化とその酸化特性」

15：05～15：45　ポスター発表・名刺交換・意見交換

15：50～16：55　挨　拶　　島根県食品工業研究会会長　　福田雅徳 氏

会員企業の企業紹介（各社 5 分程度）

【ポスター発表】

○石田秀樹　「宍道湖・中海における原生生物を用いた環境評価」
○林　蘇娟　「絶滅危惧種オニヒョウタンボク(Lonicera vidalii)の倍数性と遺伝的多型」
○吉岡 秀和・八重樫 優太・宇波 耕一・藤原 正幸
「斐伊川水系における水・物質輸送動態と魚類回遊の評価および予測」
○橋本　哲　「松江市の水需要に対する千本ダム流域の森林機能の評価」
○巣山弘介・大畑篤弘・和田優多朗　「管理歴が異なる水田の土壌微生物に関する研究」
○大谷陽菜・岡田絢香・山岡董子・一戸俊義　「平成 27 年度生物資源科学部ミッション推進研究 －中山間地域における和牛親子放牧の飼養モデルの構築－」
○宋　相憲　「体組織由来の未分化培養細胞を用いた親子放牧黒毛和種牛の肥育生産評価」
○松本真悟・春日純子　「宍道湖・中海から回収される海藻・水草の有機質肥料としての利用」
○井藤和人　「サツマイモ内生菌の微生物相と接種効果」
○学生有志　「ひと結び　松江の魅力再発見プロジェクト」

主催：　島根大学生物資源科学部ミッション推進室

共催：　島根県食品工業研究会・島根県産業技術センター・島根大学　農林水産業の六次産業化プロジェクトセンター・島根大学サイエンスカフェ

◆お問い合わせ先　◆　◆　◆　◆　◆　◆

島根大学生物資源科学部地域連携室長　板村裕之（島根大学生物資源科学部教授）

島根大学生物資源科学部事務グループ（地域連携室担当）

TEL/FAX：0852-32-6538　E-mail：lif-jimu@office.shimane-u.ac.jp